



TITLE:

表紙・『京都大学大学文書館研究
紀要』編集要項・編集後記・裏表
紙

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・『京都大学大学文書館研究紀要』編集要項・編集後記・裏表紙.
京都大学大学文書館研究紀要 2019, 17

ISSUE DATE:

2019-03-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/240999>

RIGHT:

京都大学大学文書館研究紀要

第 17 号

論文

概念としてのフォンドの考察
—ISAD (G) 成立史を踏まえて—

橋本 陽 < 1 >

論文

占領期における京大の自然科学研究
—緊急科学研究体制から総合研究体制へ—

富永 望 < 15 >

論文

大東亜学術協会の設立と活動

久保田裕次 < 35 >

研究ノート

京都帝国大学の創立をめぐって
—井上構想の放棄と関連して—

西山 伸 < 57 >

研究ノート

アメリカ州立公文書館におけるNHPRC基金の活用

元 ナミ < 67 >

『京都大学大学文書館研究紀要』編集要項 < 83 > 編集後記 < 84 >

京都大学大学文書館

2019年 3 月20日

『京都大学大学文書館研究紀要』編集要項

1. 京都大学大学文書館に、京都大学大学文書館研究紀要（以下、「研究紀要」という。）の構成および内容に関する基本的計画の立案その他編集の総括を行うため、京都大学大学文書館研究紀要編集委員会（以下、「編集委員会」という。）を置く。
2. 編集委員会に委員長を置き、大学文書館長をもってあてる。委員は大学文書館教員とする。
3. 研究紀要には、京都大学および高等教育の歴史、アーカイヴズ論等に関する論文、研究ノート、資料紹介、書評等を掲載する。
4. 論文は、400字詰原稿用紙換算で60枚以内、研究ノートは40枚以内、資料紹介は80枚以内、書評は20枚以内とする。ただし、編集委員会で特に認めた場合はその限りではない。
5. 研究紀要に執筆することができるのは、京都大学大学文書館の教職員のほか、学内外を問わず編集委員会で選任して依頼した者、執筆を希望して編集委員会で認められた者とする。
6. 原稿は原則として未発表のものに限る。

編集後記

『京都大学大学文書館研究紀要』第17号をお届けします。今回は、論文3本、研究ノート2本を掲載することができました。アーカイブズの理論と現状や大学史など多岐にわたる構成となっております。

橋本論文は、アーカイブズの国際記述標準のISAD(G)に関する日本での主要な議論を整理するとともに、ISAD(G)のフォンド概念に対するカナダの国内記述標準の影響を考察しました。富永論文は、戦時中の動向を踏まえ、占領期における京大の自然科学研究について、総合研究体制を中心に検討しています。久保田論文は、大東亜学会の基礎的考察となっております。西山論文は、日清戦後における京都帝国大学の創立と井上毅の政策構想の放棄との関わりから、日清戦後における高等教育政策の歴史的意義に迫りました。元論文は、アメリカ州立文書館に注目し、公文書や歴史記録の管理・保存のために活用される基金の仕組みとその影響を明らかにしています。

アーカイブズ学、大学史の両方において、こうした基礎的な研究の積み重ねが重要なのではないかとの思いを新たにさせられます。

今後とも、京都大学大学文書館の活動に、ご理解ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

(大学文書館助教 久保田 裕次)

京都大学大学文書館研究紀要 第17号

2019(平成31)年3月20日発行

編集 京都大学大学文書館研究紀要編集委員会

発行 京都大学大学文書館

〒606-8305 京都市左京区吉田河原町15-9

電話 075(753)2651

印刷 ヨシダ印刷株式会社

〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-8-3

新大阪サンアールビル北館10階

電話 06(6305)7888

Research Bulletin of Kyoto University Archives

No.17

ARTICLE

The Examination of Fonds as a Concept:
Based on the History of ISAD(G) Development

HASHIMOTO Yo < 1 >

ARTICLE

Natural Science Study of Kyoto Imperial University in the Occupation Period

TOMINAGA Nozomu < 15 >

ARTICLE

The Foundation and Activities of *Daitoa Gakujutsu-kyokai*

KUBOTA Yuji < 35 >

NOTE

Some Points on the Foundation of Kyoto Imperial University

NISHIYAMA Shin < 57 >

NOTE

Utilization of the NHPRC Grants for the State Archives in the United States

WON Nami < 67 >

Kyoto University Archives

2019. 3 . 20